

## 2017年度友愛労働歴史館事業計画

友愛労働歴史館は2017年度に、Ⅰ 展示会・講演会活動、Ⅱ 資料の収集・管理作業、調査・研究活動、Ⅲ 情報発信・PR活動などに取り組む。

### Ⅰ 展示会・講演会活動について

#### 1. 展示会（常設展・企画展）活動

##### ①企画展について

2017年1月6日から開催中の企画展「内ヶ崎作三郎—教育者・牧師・政治家の生涯—」（2017.01.06～06.30）を、6月30日まで開催する。

7月からは賀川豊彦記念松沢資料館と連携し、企画展「賀川豊彦と友愛会パート1」（仮題）を開催する。

##### ②常設展について

常設展「日本労働運動の100年余—友愛会・総同盟（戦前）を中心とする」は、必要なメンテナンスを行いつつ、引き続き通年開催する。

#### 2. 講演会活動

企画展と連動させた講演会を、労使関係研究協会と共催する。2016年に以下の講演会を開催する。

名 称：「ユニテリアン牧師・内ヶ崎作三郎と友愛会」

と き：2016年4月3日（月）14：00～16：00

と ころ：友愛労働歴史館・研修室

テーマ：「ユニテリアンの政界進出の背景を探る」

間宮悠紀雄 友愛労働歴史館事務局長

「内ヶ崎作三郎と友愛会」

芳賀 清明 労働運動史研究者

### Ⅱ 資料の収集・管理作業、調査・研究活動について

友愛労働歴史館は、年間を通して資料の収集を行っている。また、必要な調査・研究活動に取り組んでいる。

#### 1. 資料の収集・管理

通年を通して①友愛会から連合までの民主的労働運動、②社会民衆党から民社党までの民主的社會主義運動、③ユニテリアンゆかりの社会運動に関する資料の収集・管理、整理・保存に取り組む。

## 2. 調査・研究活動

友愛労働歴史館は、常設委員会として「ユニテリアンと社会運動研究会」、「政治・社会運動史研究会」の二つの常設委員会を設置し、調査・研究活動を行っている。2017年度も研究会活動を続けていくが、確定している研究会は下記の通り。

### 「第14回政治・社会運動史研究会」

名 称：「全体主義と闘った男 河合栄治郎」

と き：2017年4月24日（月）14：00～16：00

講 師：湯浅 博 産経新聞論説委員

と ころ：友愛労働歴史館・研修室

## III 情報発信・PR活動について

友愛労働歴史館は情報発信・PR活動として、①インターネットを利用したメールレポート「友愛労働歴史館たより」の発信、②ホームページでの情報提供・PR、③非公式ツイッター（@yuairekishi1912）の運用、④コミックマーケットへの参加、などに取り組んでいく。

## IV その他

- ①友愛会創立を記念する会（毎年8月1日）の活動に協力し、友愛会創立記念労働講座を開催する。
- ②労働運動・社会運動関連資料のリユースに取り組んでいる労働資料協（社会・労働関係資料センター連絡協議会）の活動に参加していく。